

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月))

施設名	五日市センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成30年4月1日から 令和5年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	264	265	100.4%	
	延べ利用者数 (人)	3,370	2,096	62.2%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	242	241	99.6%
		自主事業 (回)	613	668	109.0%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,882,000	13,882,000	100%
		利用料金収入(売上) (円)	2,864,500	1,781,600	62.2%
		自主事業収入 (円)	7,480,208	4,029,950	53.9%
		その他の収入 (円)	0	0	0%
	収入計 (円) …①		24,226,708	19,693,550	81.3%
	支出	人件費 (円)	10,326,335	11,764,352	113.9%
		維持管理経費 (円)	7,468,012	5,813,991	77.9%
		自主事業関係経費 (円)	3,083,696	1,498,050	48.6%
		その他の支出 (円)	0	0	0%
	支出計 (円) …②		20,878,043	19,076,393	91.4%
	収支 (①-②) (円) …③		3,348,665	617,157	18.4%
	諸経費 (本社運営費など) …④		0	0	0%
総収支 (③-④) (円)		3,348,665	617,157	18.4%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数については、計画どおりに開館することができました。 利用人数については、前年度と比較すると、必須事業、自主事業ともに増加しました。 今後も利用人数の増加に努めます。</p>	<p>【事業の実施状況について】 必須事業については、介護予防体操を多く取り入れました。また課外活動も再開し、心と身体のフレイル予防を目的とした活動を実施しました。 自主事業については、太極拳、リズムエクササイズと運動系に力を入れました。利用者の好評な講座は回数を増やし、実施しました。</p>	<p>【収支状況について】 収支については、前年度と比較すると、両事業ともに、増加です。今後も収支のバランスの適正化に努めます。</p>
---	--	--

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 感染症対策を施しながら事業を実施し、前年度比で利用者数が増加したことは評価できます。 引き続き、安全かつ適正なセンター運営に努め、利用者数の増加につながる事業の展開に取り組んでください。</p>	<p>【事業の実施状況について】 コロナ禍において外出等の機会が減少し、心身に負担が増加している利用者への配慮し、フレイル予防に取り組んだ点は評価できます。また、人気講座の回数を増やすなど、利用者のニーズに沿った事業実施も評価できます。 引き続き、高齢者のニーズに応</p>	<p>【収支状況について】 電気代等が高騰する中、経費の節減に努め、総収支をプラスにできたことは評価できます。 引き続き、経費の節減に取り組み、安定したセンター運営に努めてください。</p>
---	--	--

	えた事業の展開に取り組んでください。	
--	--------------------	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数12回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

必須事業については、前年度と比較して利用人数が増加し、それに伴い収入も増加しました。登録人数は平均30人前後で推移しており、通所日が祝日となってしまった時は、振替日を設けることや利用者が興味のある活動の時に通所をお誘いするなど、利用者増加に取り組みました。前年度と同様に利用者に対して、自立支援のサポートにも努めました。パンフレットを用い、五日市はつらつセンター、自治会などの周知活動も実施しました。

自主事業については、新規講座、リズムエクササイズ、朗読劇を開講しました。利用者の皆様から好評のピアノの教室は、開講数を増やしてほしいと要望があり、新たに別曜日に教室を設け、お客様のニーズに応えました。特にスマホ教室は大人気で振替日を設けました。個別の質疑応答は毎回好評で、『他のスマホ教室よりわかりやすい、教え方が丁寧で良かった』とお言葉をいただきました。

必須事業、自主事業ともに、利用人数は増加しています。今後も新規講座の獲得、利用者の声に寄り添いながら、市民の皆様の憩いの場になるよう、事業を安全に継続して行っていきます。

所管課による所見（指摘事項など）

必須事業の利用者が少ない状況について、自治会を回り周知活動を行うなど、集客に尽力していることは評価できます。利用者の増加につなげることは難しい状況にありますが、継続して周知に努めてください。

自主事業については、参加者が多いことから利用者のニーズを適切に把握し、事業運営が行われていると考えられます。特にスマホ教室はフレイル・認知症予防だけでなく、高齢者の生活面での支援も期待されます。

引き続き、利用者の声に耳を傾け、安心安全で利用しやすい環境を作り、身近に感じるセンター運営を心がけてください。